

ご当地のマドンナが
案内する最旬の外遊びガイド

日本全県 アウトドア巡り



その46

宮城県

伊達政宗ゆかりの 貞山運河で近未来系カヤック！

(宮城県・多賀城市)

仙台藩主・伊達政宗の命で造られたという貞山運河。そんな由緒正しい運河をカヤックで漕ぐ。そこに広がっていたのは、予想外の近未来的風景。これはこれで刺激的なのだ！



名ガイドのサポートで 初心者でも問題なし!



カヤックはただ漕ぐだけなら、難しいことは一切ない。この貞山運河であれば、波や潮流もないから、カヤック初心者でも安心して楽しむことができる。スプレースカートの着脱方法や、パドルングの基礎を習ったら、いざ出艇。



松島も良いけど
ココも楽しいでしょ

紺野祐樹さん
今月の先生

アースクエストというガイド会社を主宰するカヤック歴25年のベテラン。日本セーフティカヌーイング協会理事も務める。



地元っ子でも
この景色は初!

マドンナ
今月の
遠山みのりさん

地元仙台で、モデルやイベントMCとして活躍中。特技はダンスで、体を動かすのが大好きというアクティブ派だ。

石油コンビナートに仙台港 工業地帯って逆に新鮮



出発して、すぐに広がるのが石油コンビナートのタンクたち。大きな橋の下をくぐったり、貨物船が停泊する仙台港を眺めたり。人工物に囲まれたこのエリアは、大自然を漕ぐのとはまた違った楽しみがある。



かつては流通路として 栄えた由緒ある運河

貞山運河に入ると、運河沿いに公園があったりしてテラホラ緑の姿も出てくる。護岸には、かつての貞山運河の絵が描かれていたり、カルガモが遊んでいたりと、短いながらも変化に富んだコース設定なのだ。



宮城県でのカヤック、といえ
ば真っ先に浮かぶのはやっぱり
松島。でもそれじゃあちよつと
芸がない。今回は、あえての変
化球で運河カヤックをチョイス。
もちろんそんなしょそこの運河
じゃない。今回漕ぐのは貞山運
河。伊達政宗の命で造られたも
ので、南は阿武隈川から、北は
松島湾を経由して旧北上川まで
全長約49km。その一部、多賀城
市付近の約5kmを往復する。

漕ぎ出してすぐに前方からゴ
ォーッという音が聞こえる。な
んの音だろうと思っていたら、
今回のマドンナ役の遠山さんが
「わ〜〜」と前方を指差す。石
油タンク群の間からニョッキリ
と生えた煙突の上部から盛大に
炎が上がっているではないか!!
津波の後に造られた、まだ真新
しい護岸と相まって、なにやら
近未来SF映画にでも出てきそ
うな景色。

「なんだかちよつと暖かいです
よね笑。陸から見たことはあ
りましたけど、こんなに近距離
で水面から見上げると、すごい
迫力ですねえ」と、遠山さんも
ビックリ顔だ。
仙台港をちよつと覗いて、静
かな貞山運河へと漕ぎ入れる。
かつては流通路として、たくさ
んの船が往来していたというこ
の運河も、いまでは海苔の養殖
のための漁船がたまに行き来す
るくらいだ。のんびりと漕ぐと
約2時間で折り返し地点の貞山
公園に着く。「このまま漕いで
いけば、松島湾へと抜けること
もできますよ」とガイドの紺野
さんが教えてくれる。その言葉
にちよつと後ろ髪を引かれつつ、
スタート地点へ戻るためにカヤ
ックの向きを返すと、ふたたび
石油タンクの陰からゴォーッと
いうファイヤーの音。風光明媚
も良いけれど、これはこれでは
なかなか刺激的で非日常的な体
験。でも、この変貌っぷりには、
政宗公もびっくりだろうなあ。

あの芭蕉も絶句した!? 風光明媚な松島を見下ろす

近未来カヤックを満喫した後は、せっかく宮城に来てるんだから、松島も眺めたい。というわけで、カヤックポイントから車で20分ほどの所にある七ヶ浜町の多間山という場所へ。松島四大観のひとつで、ピクニックテーブルなどもあり、まったくするのに最適。

ゴロゴロ具材も入れられる

温冷対応の スープジャー



温冷両方に対応しているので、寒い時はスープ、夏はフルーツなどを適温で持ち運べる。2ピース構造のフタで密閉度も高い。内フタ形状がフラットに変更され、よりお手入れしやすくなった。真空断熱スープジャー/JBU-380 0.38ℓ 4500円

スープジャーとの相性も抜群! 絶妙設計なカトラリーセット



今秋に新発売。角がスクエアになったスプーンは、スープジャーはもちろん、アウトドア用のクッカーの角にもフィットするから抜群に食べやすい。口当たりの良い素材感も◎。スプーン・ハシセット/CPE-001 1200円

